

# 企画県土警察常任委員会資料

(平成22年10月6日)

- 1 「地方発の分権型社会を考えるフォーラム」の開催について  
【企画課】・・・1ページ
- 2 緊急雇用創出事業の予備枠による事業の追加実施について  
【情報政策課】・・・2ページ
- 3 新たな公共交通利用促進事業について  
【交通政策課】・・・3ページ
- 4 鳥取空港への砂像設置について  
【交通政策課】・・・4ページ

企 画 部

## 「地方発の分権型社会を考えるフォーラム」の開催について

平成22年10月6日

企 画 課

志を同じくする若手知事が、地方から国のあり方を問い直し、分権型社会の確立に向け議論し、地方から広く全国にアピール・情報発信するフォーラムを、次のとおり開催します。

- 1 開催日 平成22年10月31日(日) 14:00～16:30
- 2 会場 県民ふれあい会館(鳥取市扇町)
- 3 聴講者 約500名(全国の市町村長、議会議員等行政関係者、鳥取県民など)
- 4 主催 鳥取県、6県知事会議(佐賀県、宮城県、広島県、徳島県、高知県、鳥取県)及び鳥取県自治会連合会
- 5 概要 (1) 基調講演 「国における地域主権の議論と今後の動向」(仮題)  
早稲田大学大学院教授 北川正恭氏(地域主権戦略会議構成員)
- (2) 討論会 「住民主体の分権型社会システムの在り方」  
コーディネーター コラムニスト 勝谷誠彦氏  
パネリスト 基調講演者 北川正恭氏  
佐賀県 古川知事  
高知県 尾崎知事  
鳥取県 平井知事

## 緊急雇用創出事業の予備枠による事業の追加実施について

平成22年10月6日  
情報政策課

緊急雇用創出事業（「緊急雇用創出事業臨時特例基金」）の県事業予備枠を活用し追加実施することとなった事業のうち、当課所管事業は以下のとおりです。

### 1 事業名

県内観光地等拡張現実情報発信試行事業

### 2 概要

「新たなITサービス等を利用した鳥取県の情報発信」について検討を行っている若手プロジェクトチームの施策提案を受け、iPhone向けアプリケーション「鳥取*エアマップ*」を活用して拡張現実情報（インフォタグ）による県内観光地等の情報発信を行っている。

「鳥取*エアマップ*」の利用促進及び充実を図るため、非常勤職員を雇用し、拡張現実情報（インフォタグ）の整備及び「鳥取*エアマップ*」を活用したイベントの企画、運営等を行う。

【鳥取*エアマップ*の画面イメージ】



### 3 雇用人数

1名

### 4 雇用期間

平成22年10月1日～平成23年3月31日（6ヵ月間）

### 5 予算額

1,284千円

(参考) 緊急雇用創出事業臨時特例基金の概要

- 基金の額：67.4億円
- 平成22年度予算額：41.9億円（商工労働部の枠予算→各事業課に配当替）
- 事業期間：平成21年度～23年度
- 事業条件：
  - ・事業費に占める失業者の人件費割合が概ね5割以上であること
  - ・雇用期間は原則6ヶ月以内（重点分野雇用創出事業は1年以内）

## 新たな公共交通利用促進事業について

平成22年10月6日  
交通政策課

### 1 県下統一のエコ通勤の日を設定

新たに毎週水曜日と金曜日を県下統一エコ通勤の日を設定し、公共交通の利用促進を進めるため、県内市町村、企業等と連携し、エコ通勤に取り組む。

・取組開始：平成22年10月22日（金）

### 2 エコ通勤 チャレンジ事業

現在マイカー等で通勤をしている者が、県下統一のエコ通勤の日にバスを利用してエコ通勤を行う場合、事前申請により回数券が2割引で購入できる事業を実施する。（一人1回限り）

#### (1) 対象者

現在マイカー又はバイクで通勤をしている者で、勤務先から通勤方法に関する証明を受けて申請があった者。（先着1,000人）

#### (2) 割引回数券が利用できる日（期間）

平成22年10月22日～平成23年3月末までの「県下統一のエコ通勤の日」

#### (3) 割引回数券の割引率

通常回数券価格の2割引きで販売（一人1回限り）

#### (4) 割引回数券の販売場所

東部地域：鳥取バスターミナル

中部地域：日本交通倉吉営業所、日ノ丸自動車倉吉営業所

西部地域：米子駅前ターミナル

#### (5) 割引回数券が利用できる路線

鳥取県内で日ノ丸自動車（株）、日本交通（株）が運行している路線バス

#### (6) 実施主体

社団法人 鳥取県バス協会

### 3 バスマイレージ導入事業

バス定期券・回数券の購入金額によりポイントを付加し、旅行券に交換できるバスマイレージ事業を県東部地域で試験的に実施する。

#### (1) 対象者

東部地域で定期券・回数券によりバスを利用している者（シルバー定期、高齢者回数券等は除く）

#### (2) 事業実施期間

平成22年10月22日～平成24年3月31日

#### (3) ポイント付与場所（カードリーダー設置場所）

鳥取バスターミナル窓口

#### (4) ポイント還元率

3/100（上記エコ通勤チャレンジ事業からの参加については、初回のみ300ボーナスポイント加算）

#### (5) 交換商品

日ノ丸観光トラベル（株）、日本交通旅行社（株）が主催しているツアーで利用可能な旅行割引券。1ポイント1円分。（交換は1,000ポイント単位）

#### (6) 実施主体

社団法人 鳥取県バス協会

## 鳥取空港への砂像設置について

平成22年10月6日  
交通政策課

鳥取空港の利用促進の一環として、砂の美術館を核とした鳥取のPR及び鳥取空港のにぎわい創出を図るため、鳥取の空の玄関・鳥取空港で利用客を送迎するという趣向で、下記のとおり鳥取空港ビル到着ロビー玄関横に砂像「鳥取の砂の女神」を設置しました。

### 1 砂像概要

<作品名> 「鳥取の砂の女神」

<規格> 縦2m、横2m、高さ1.8m

<製作団体> 鳥取砂丘砂像連盟

砂像作家は同連盟所属の砂像マイスター 石飛 健一氏

2 展示場所 鳥取空港ビル到着ロビー玄関横

3 展示期間 平成22年10月1日(金)～平成23年1月31日(月)

4 設置主体 鳥取空港の利用を促進する懇話会(鳥取県東・中部、兵庫県但馬地区の自治体、経済団体など官民の28団体・機関で組織)

<写真「鳥取の砂の女神」>

